

遺伝子組換え生物等使用実験を行なう実験室の拡散防止措置チェックリスト
(P3レベル微生物使用実験)

実験室名: _____

検査項目	検査結果
施設等	
通常の生物の実験室としての構造および施設	
前後の扉が同時に開かない前室の設置	
容易に水洗・燻蒸でき密閉状態が維持される構造	
足、肘等又は自動で操作可能な手洗い設備	
空気が内側へ流れる給排気施設	
排気が実験室内や他の部屋に再循環されない設備	
安全キャビネット(移動せずに検査・整備・燻蒸可能)	
室内に高圧滅菌器	
真空ポンプを使う場合は消毒液を用いた捕捉装置を設けた専用のものを設置	
遺伝子組換え生物等による汚染物の不活化	
廃棄物の不活化措置	
機械・器具の不活化措置	
実験台・安全キャビネットの不活化措置	
作業衣等の廃棄等の前の不活化措置	
実験室使用	
実験室の扉の閉鎖(出入り時以外)	
実験室の窓等の閉鎖	
エアロゾルの発生を最小限にする	
エアロゾルを生じ得る操作を安全キャビネットで行なう	
持ち出すときは漏出しない容器に入れる	
専用の作業衣(長袖、前が開かないもの)着用	
保護履物、保護帽、保護眼鏡、保護手袋着用	
排水を不活化後に排出	
関係者以外の入室制限	
エアロゾルが生じ得る操作中の入退室禁止	
「P3レベル実験中」の表示	

その他

年 月 日
 検査担当者(実験室の管理責任者)
 所属
 名前 _____ 印

安全主任者による確認
 年 月 日
 名前 _____ 印